

スポーツ科学研究科【学位授与の方針】

スポーツ科学研究科は、定められた課程を修め、以下の要件を満たした者に対して学位を授与する。

<学修成果(教育目標)>

〔博士前期課程(修士課程)〕

スポーツ科学研究科博士前期課程(修士課程)は、スポーツ科学研究科の教育研究上の目的に基づき、定められた課程を修め、研究指導を受けた上で修士論文を作成提出し、その審査および最終試験に合格した者に対して修士(スポーツ科学)を授与する。この学位を授与される者は以下のような能力や資質を有する。

1. スポーツ科学全般にわたる広く深い学識を有し、体育・スポーツ・健康などに関連してわれわれが直面する諸問題に学術的側面から多角的視点で取り組み、社会的な要請に応えるために自ら考え、表現できる。
2. スポーツ科学を専門とする自立した研究者としての学識を有し、博士後期課程に進学して独創的な研究を行うことができる。
3. スポーツ科学の専門家としての能力を身につけ、その知識と技能を用いて社会に貢献できる。
4. 高い倫理観を身につけ、研究者または職業人としての自覚を持つ。

〔博士後期課程〕

スポーツ科学研究科博士後期課程は、スポーツ科学研究科の教育研究上の目的に基づき、定められた課程を修め、研究指導を受けた上で博士論文を作成提出し、その審査および最終試験に合格した者に対して博士(スポーツ科学)を授与する。この学位を授与される者は以下のような能力や資質を有する。

1. スポーツ科学の専門家としての高度な研究能力とその礎となる豊かな学識をもつ。
2. 独創的な研究活動を旺盛な意欲を持って遂行し、研究の成果を広く発表することにより優れた研究者として認められる。
3. 体育・スポーツ・健康などに関連してわれわれが直面する諸問題に学術的側面から多角的視点に組み、解決への道筋をつけていくことができる。
4. 高い倫理観を身につけ、研究者または職業人としての自覚を持つ。